MICRO CADAM Helix Webセミナ-

メニュー・バー操作解説 [カストマイズ] 編 Part2

株式会社CAD SOLUTIONS 営業本部

CAD SOLUTIONS Inc.

© 2024 CADSOLUTIONS Inc.

はじめに



 メニュー・バーとは、ファンクション/メニューの機能を補完するためにMC V3以降に追加された ツールセットで、これまでに多くの機能拡張を行ってきました。



MC Helix 20xxのメニュー・バー (1/2)



CAD SOLUTIONS Inc.

Helix MICRO CADAM MC Helix 20xxのメニュー・バー (2/2)

MICRO CADAM



メニュー・バー [カストマイズ] 編 Part2 解説

メニュ	一概説	(1	/3)
	120000		



	メインメニュー	サブメニュー		解説	
	配置子図要素選択(<u>I</u>)		配置子図要素選択=ON/OFFにより、要素を選択する	際に複合要素(配置・	子図、ユーザー・シンボル)を一つの塊
•			として扱うか、複合要素を構成する個々の要素別に認	認識させるかを切り替	「えます」
L			● [指定がONの場合] 配置子図またはユーザー・シン	ボル内の選択した構成	成要素が対象になる
			● [指定がOFFの場合] 配置子図全体またはユーザー・	シンボル全体として	扱われる
	ファンクション(<u>F</u>)		「ファンクション」ダイアログが表示され、	ファンクション	
			下記それぞれの表示位置や表示方法を編集できます	ファンクション・ホックス ファンクション・ハー	ツール・ハ~ ファングジョンキー ポップアップ・メニュー セキュリティー
			●ファンクション・ボックス	表示方法 ────────────────────────────────────	表示位置
			●ファンクション・バー	表示形式 ————————————————————————————————————	
2)			●ツール・バー		ロン ○ 文字と大アイロン ○ 小アイロン
			●ファンクションキー		<u></u>
			●ポップアップ・メニュー		
			●セキュリティー	● マウス・ボタンを押した時	
				○ マンメ゙ル シンを押して、離した時 □	
	メニュー(<u>N</u>)		「メニュー」ダイアログが表示され、メニュー表示位	位置や表示言語	۶=1-
			(日本語/英語)の切り替えなどを編集できます		表示位置
			また、ファンクションを選択したときに最初に選択さ	されている	
			メニューの設定や、メニュー・ボタンに割り当てる様	幾能や配列	表示言語 japanese _
3)			なども変更できます		
					メニューの選択 ○ マウス・ボタンをキ押した時
					◎ マウス・ボタンを押して、離した時
					0K ++>2el 11.7°

メニュー概説(2/3)



	メインメニュー	サブメニュー	解説	
	メッセージ(<u>E</u>)		「メッセージ」ダイアログが表示され、メッセージ表示位置や	×rt->
			表示方法および表示言語(日本語/英語)の切り替えなどを	- 表示位置
			編集できます	· ○ 上部 ○ 下部
				表示制御 マラクレ1 マラクク2 マラクク3
4				1または2行のみ表示している場合は、メッセー ジ域を選択する事で一時的に全ての行を表示 できます。
				-ビュー・スケールの表示形式 ○ 実数 ○ 比(A:B)
				表示言語 japanese 🔍
				キャンセル
	図面ウィンドウ(<u>D</u>)		「図面ウィンドウ」ダイアログが表示され、図面ウィンドウに表示される	図面ウィンドウ
			タイトルバー表示のON/OFF、タイル表示時のレイアウト方法などを設定	マ ウイトル・バーの表示 レ フル・パスの表示
			できます	▶ モデル・テキストの表示 b(()まデ=¥ご(2)(2)(元)
(5)				
e				94%表示形式(3図面)
				【一
	New Look(<u>J</u>)		「New Look」ダイアログが表示され、作業画面デザイン(アイコンやメニ	
-			配置状態、図面の背景色、要素の無指定色)を変更できます	亡 画面配署
6			●画面配置:オンにすると、アイコンやメニューの表示をコンパクトに設	
			画面デザインで表示します	
			●図面色:オンにすると、図面の背景色を白、要素の無指定色を黒で表示	します <u></u>

CAD SOLUTIONS Inc.

メニュー概説(3/3)

7



メインメニュー	サブメニュー	解	説
文字入力方法(<u>T</u>)		文字入力位置を指示すると「文字の入力」ダイアログ	文字の入力
		が表示されます	
		●文字入力域に入力したのち、 [書込] で図面に	TrueType
		記入します	編集 注記貼付 元に戻す 切取 」比*- 貼付 削除 © 英数 © 漢字 書込 4/1.7*
		文字入力位置を指示すると「文字の入力」ダイアログが家	表示されます
	同時入力(D)	●文字入力域への入力と並行してビュー上に表示され、	[書込] で図面に記入します
		(「文字の入力」ダイアログは間接入力と同じです)	
		文字入力位置を指示すると「文字の入力」ダイアログ [文字の入力
	 直接入力(∩)	が表示されます	通貨 (1) 79% 編集 注記貼付 元に戻す 切取 北°~ 貼付 修飾 削除 • 英数 ○ 漢字 書込 幾何公差 TrueType
		●入力中の文字は文字入力域には表示されず、ビュー上し	<u>^\\$7*</u>
		にのみ表示されます	
	 入力試(K)	「文字の入力」ダイアログは表示されず、入力した文字は	は画面最下端のキー入力域に表示され、Enterキーで図面
		に記入します	
環境設定再読み込み(<u>L</u>)		環境設定ファイル「MCADAM5.SYS」の内容を読み込み	、起動中のMC Helixに設定を反映します
環境設定ファイル(<u>S</u>)		環境設定ファイル「MCADAM5.SYS」のダイアログが開	いて @ MCADAMS × ファイルD ッ-ルD ヘルフ他
		設定を変更できます	全般 図面一覧 表示 検索 補助 補助 補助 水が / 緑極 緑極 緑極 シル・バム ジル・バム ジー
		MC Helix起動中に編集できないパラメータはロックが	投影法 第三角法 「回面名変更時に作成日付を提承する V2回面のモデムッタパの上限 64 「回面名(次・り/沈を自動保存する)
		かかっています	V3回面のモデル・サス(の上限 東朝原 レプロト・ライム名を任意に付ける 0574/AE気法の拡張子 第13 レプロト・ライム名を任意に付ける 0.0 レーロの重要検査をする ローローロの重要検査をする
			Note Image: Fill and Fil
			元に戻す最大操作数
			単位系 新規2時 回系 マ その他バクタ [5:400 「参照22時と硬防線を取り除く
			環境設定7ヶ4 [2)系 ⊻ 更新 「 V3.1の新要素を展開する 「 V48.100新要素を展開する 「 V48.100新要素を展開する 「 V48.100新要素を展開する 「 2010-011時ので開来を展開する
			1 - 2010年11月7日の制方法 すべての2-ザーに対して抑制しない 」 2010年11月7日の制要素を規則する ヴーロごとの抑制方法 すべての2-ザーに対して抑制しない 」

メニュー解説①:配置子図要素選択



- 配置子図またはユーザー・シンボルを選択したときの対象要素の扱い方を選択できます。
 - ▶ 配置子図要素選択=ONの場合 [図1] [図2]
 - ✓ 選択した要素が独立した要素として認識されます。
 - ▶ 配置子図要素選択=OFFの場合 [図3]
 - ✓ 配置子図、ユーザー・シンボルそれぞれが全体で一つの複合要素 として認識されます。
 - > 選択対象となるのは以下の要素です。
 - ✓ 直線、マルチライン
 - ✓ 円(弧)、楕円(弧)
 - ✓ スプライン、円錐曲線、折れ線スプライン、オフセット・スプライン

配置子図要素選択=ONの場合







配置子図要素選択=OFFの場合





[ファンクション・ボックス]

円

線修正

子図

出力

 \odot

X-

L

曲線

コーナー

寸法

注記

YN

 \int

⇔

Т

オフセット

んディケート

1

直線

部品

シボル

解析

A

٩

投影図 副座標

メニュー解説②:ファンクション(1/6)

● 「ファンクション・ボックス〕

▶ ファンクション・ボックスの表示方法を変更できます。

[ファンクション] ダイアログ



▶ 設定例





- 0

546.698, 460.4

726.311, 53.05

ファンクション・バー

要素を選択

MICRO CADAM Helix 2024-R2 2023-12- 6 - [>>>DXF01_BA20

メニュー解説②:ファンクション(2/6)

● [ファンクション・バー]

▶ ファンクション・バーの表示位置や表示方法を変更できます。

[ファンクション] ダイアログ



▶ 設定例





ツール・バー

MICRO CADAM Helix 2024-R2 2023-12- 6 - 1>>>DXF01 BA20

メニュー解説②:ファンクション(3/6)

• [ツール・バー]

▶ ツール・バーの表示位置や表示方法を変更できます。

[ファンクション] ダイアログ





メニュー解説②:ファンクション(4/6)



- [ファンクションキー]
 - ▶ キーボードのファンクションキーに設定した機能の表示位置を指定できます。また、ファンクションキーおよび、ファンクションキーと修飾キーの組み合わせに対する機能の割り当てや変更が可能です。
 - ▶ デフォルト設定
 - ✓ F1キー=オンラインヘルプ
 - ✓ F2+-=YN
 - ✓ F3キー=再表示
 - ✓ F4キー=PFKボックス(ファンクション・ボックス)
 - ✓ F5キー=重複要素確認
 - ✓ F6キー=レイヤー・ボックス
 - ▶ 設定例

[ファンクション] ダイアログ



CAD SOLUTIONS Inc.

設定できないファンクションキーの組み合わせにはあらかじめ [変更不可]になっています。

PCによっては [FnLock] をONにすることでファンクションキー が有効になります。

メニュー解説②:ファンクション(5/6)



• [ポップアップ・メニュー]

▶ マウスにポップアップ・メニューを設定することで、ファンクションやメニューをポップ・アップメニューとして表示できます。

✓ 表示するファンクションやメニューの編集や追加、削除なども可能です。

▶ 環境設定

✓ メニュー・バー [カストマイズ]
 → [マウス] で「ポップアップ・メニュー」
 を設定すると利用できます。







▶ 設定例

[ファンクション] ダイアログ





メニュー解説②:ファンクション(6/6)

● [セキュリティー] → メニュー・バーの使用制限に関する設定を行います。

このシートはマスター・ユーザーIDでログインしている場合のみ 表示されます。詳細については運用管理者にお尋ねください。

指定した機能がグレーアウトする

▶ 設定例



このセキュリティー機能は、サーバー/クライアント環境において、集中管理された環境下での運用を想定しています。 集中管理機能を含めたMICRO CADAM Helixのセキュリティー機能の概要については、下記URLの資料を参照ください。 https://www.cad-solutions.co.jp/wp-content/uploads/mcsecurity_bro_r0.pdf

具体的な環境設定の方法につきましては、『セキュリティー管理解説書』の「3.4 メニュー・バーの使用制限の設定」を参照ください。 下記URLからダウンロードできます。(主管理者様、副管理者様に提供されているアクセスID/PWが必要です) https://support.cad-solutions.co.jp/document/001130



Helix MICRO/CADAM

メニュー解説③:メニュー(1/3)

● [表示位置]

▶ メニューの表示位置を変更できます。

- [表示言語]
 - ▶ 日本語/英語表記の切り替えができます。
- [選択の初期状態] : 「メニュー選択の初期状態」ダイアログ
 - ▶ ファンクション選択時に最初に選択されているメニューを指定できます。
 - ✓ メニューの選択は、メニューの階層ごとにグループ化されています。
 - ✓ 同一階層以外に、メニューの機能別でもグループ化されています。
 - ▶ 設定方法(FK < 直線> で最初に【点-点】が選択されるようにする)
 - 1. FK < 直線 > を選択
 - 2. メニュー・バー [カストマイズ] → [メニュー] を選択
 - 3. 「選択の初期状態」を選択
 - 4. 「上位グループ」を選択(第一メニューを表示する)
 - 5. メニュー選択の初期値【水平】を【点-点】に変更
 - 6. [□ファンクションを変えた後、初期状態を表示する] にチェック
 - 7. [OK]
 - 8. 他のFKからFK < 直線 > を選択するとメニュー【点-点】が選択されている

個々のメニュー単位で初期値に戻す場合に使用します。

メニュー・グループごと初期値に戻す場合に使用します。

表示位置	
○ 左部 ○ 右部 ○ 上部 ○ 下部	⊂ OFF
表示言語 japanese 🗸	·
୍ମ ୪୮୭-୦୦୬୪୮୪ଏ୪	
選択の初期状態 機能の設	定
↓ メニューの選択	
◎ マウス・ボタンを押して、離した時	

└──選択	0初期状態								
パニュー・ク	₩-7*					Ŀ	位ゲルーフ。	下位ゲルー	7°
1 X5a~	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□								
水	平重直	平行	直交	角度付	点-点	折線	多角形	矩形	à
<									>
「 ファンウションを変えた後、初期伏聴のメニューを表示する (サブメニューの/ソリーン/では、初期伏聴に戻らない)									
0K	\$#>>t	l.	標準約	1-	標準グループ			<u>∿</u> 1,7°	

メニュー選択の初期状態	99 99	
パニュー・クドルーフ*	上位グルーブ	下位ゲルーフ
1	初期値のメニューを変更	
<u>水平</u>	垂直 〒行 直交 角度付 <u>点点</u> 折線 多角形	矩形
▽ なンク	鴙ンを変えた後、初期状態のにューを表示する (サブメニューの/ソターン/では、初期状態に戻らない)	
OK	キャンセル 標準/ごュー 標準/ごルーフ*	^JL7*

メニュー解説③:メニュー(2/3)

- [機能の設定]:「メニュー機能の設定」ダイアログ
 - ▶ 既存メニューの位置変更や、任意のメニューの追加ができます。
 - ✓ メニューの表示言語やメニュー名も変更できます。
 - ▶ 設定方法(FK < 子図>のメニュー名を変更する)
 - 1. FK < 子図> を選択

 - 3. 「機能の設定」を選択
 - ⇒メニュー欄の【作成】が選択されている
 - 4. 「編集」
 - ⇒「メニューの変更」ダイアログが表示される
 - 5. 「表示言語」を"Japanese"に変更
 - 6. 「ラベル」に"子図作成"と入力→OK

文字数は2バイト文字で5文字まで設定できます。

機能の設定	
□ マスター・ューザー 1D 以外では、カストマイズを禁止する	
メニュー・ク*ルーフ*	上位グルーブ下位グルーブ
1 2	
	十八轮动 十八轮动
■ 300 新規追加 削除	
子図作成要素複写 標準図呼出 子図表示 子図複写 子図配置 転送	子図バック 図面取込 子図
٢	>
▽ 表示する 編集	<u>左へ移動</u> 右へ移動
0K キャンセル 標:準火ニュー 標:準ク*ルーフ*	117*



/Helix

メニュー機能の設定	
□ マスター・ユーザー ID 以外では、カストマイズを禁止する	
メニュー・	上位ゲルーフ* 下位ゲルーフ*
1 2	
	左へ移動 右へ移動
J*	
レ 表示する 編集	
	-1 49300 -1 49300
OK キャンセル 標準パニュー 標準ケパーフ°	<u>∿</u> µ7*
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
メニュー名の変更	
表示言語 japanese 🔽	
xīn- 作成	

標準

^#7°

キャンセル

0K

メニュー解説③:メニュー(3/3)

MICRO CADAM

- ▶ 設定方法(FK < 子図>のメニューを移動する)
 - 1. メニュー欄の【標準図呼出】を選択
 - 2. [右へ移動] を10回選択
 - ⇒メニューの右端に移動する
- ▶ 設定方法 (FK < 子図>のメニューを非表示にする)
 - 1. メニュー欄の【転送】を選択
 - 2. 「□表示する」のチェックを外す
 - 3. [OK]



【標準図呼出】は【再配置】の右側に表示されています。



メニュー機能の設定	
□ マスター・ユーザー ID 以外では、カストマイズを禁止する	
メニュー・ク゛ルーフ゜	上位ゲルーフ*下位ゲルーフ*
☑ 表示する 算規論加速10 算除	左へ移動 右へ移動
XIa-	
作成 要素複写 標準図呼出 子図表示 子図複写 子図配置 転送	子図パック 図面取込 子園
<	>
☑ 表示する	左へ移動 右へ移動
0K キャンセル 標準にユー- 「標準にユー-	11/7*

/=a-機能の設定
「 マスター・ユーザー ID 以外では、カストマイズを禁止する
1 2
「 道加項目 「 新現追加… 前除
×2
子図作成 要素複写 子図表示 子図複写 子図配置 転送 子図バゥク 図面取込 子図消去 子図
< >>
□ 表示する 編集 左へ移動 右へ移動
OK キャンセル 標準パーフ* 小しフ*

メニュー解説④:メッセージ

MICRO CADAM

● [表示位置]

▶ メッセージの表示位置を変更できます。

● [表示制御]

▶ メッセージ域に表示される情報を制御できます。

- ビュースケールの表示形式
 - ▶ 以下のように表記されます。

実数	比(A:B)
1.00000	1:1
0.70000	1:1.4
20.0000	20:1

● [表示言語]

▶ 日本語/英語表記の切り替えができます。



MICRO CADAM

メニュー解説 5: 図面ウィンドウ

- タイトル・バー表示方法の指定
 - ▶ タイル表示時のウィンドウ枠にタイトル・ バーを表示する・しないを設定します。
 - ▶ モデル・テキスト(注釈)の表示が可能です。
 - ▷ OSファイル名形式図面の保存先のホスト名を 含むフル・パスを表示できます。
 - ✓ [□フル・パスの表示] の場合
 - ホスト名を含みパスが32バイトを超える場合に 省略形式で表示します。
 - ✓ [☑フル・パスの表示] の場合
 - タイトル・バーに表示できる文字数を超えると、 それ以降は省略して表示されます。
- [タイル表示形式(2図面)]
 ▶ 縦2分割か横2分割を選択できます。
- [タイル表示形式(3図面)]
 - ▶ 5種類の表示方法の中から選択できます。



CAD SOLUTIONS Inc.

時成 [要素獲写] [標準回呼出 | 子図表示] 子図被写 | 子図記置 | 転送 | 子図ベゥウ | 図面取込 | 子図真去 | 子図編集 | 編来終了 | 再記置 | ワスト

メニュー解説⑥:New Look





✓ デフォルトの無指定色(白)と背景色(黒)が入れ替わります。
 (メニュー・バー [線種] → [システム・カラー] 参照)





メニュー解説⑦:環境設定ファイル/環境設定再読み込み(1/2)



- [環境設定ファイル]
 - ▶ 環境設定ファイル「MCADAM5.SYS」のダイアログが開き、各種設定を変更できます。
 - ▶ MICRO CADAM Helix起動中でも設定変更可能なパラメータは強調色で表示されています。
 - ▶ 強調色で表示されているパラメータには、MCADAM5.SYSファイルをエディターで開くと先頭に"#"が 付加されています。(下図参照)



メニュー解説⑦:環境設定ファイル/環境設定再読み込み(2/2)

MICRO CADAM

● [環境設定再読み込み]

▶ 環境設定ファイル「MCADAM5.SYS」の内容を読み込み、起動中のMC Helixに設定を反映させる機能です。

【変更内容を反映するし方法について】 メニュー・バー [カストマイズ] → [環境設定ファイル] で変更した内容を起動中のMC Helixに反映させる場合、パラメータに よって反映されるタイミングが異なります。

- (1) MCADAM5.SYSダイアログの $[ファイル] \rightarrow [保存] \rightarrow [終了] で、表示中の図面にすぐに反映される場合。$
 - (例)「寸法1」"寸法補助線の間隙"や"先端形状"の丸印の半径など
- (2) MCADAM5.SYSダイアログの [ファイル] → [保存] → [終了] の後に、新規に作成する要素から反映される場合。 (例) 「寸法1」"先端形状"の寸法線(作成時)など
- (3) メニュー・バー [カストマイズ] → [環境設定再読み込み] で反映される場合。
 - (例)「全般」"要素の検知版に(ピクセル)"など

【各項目のパラメータ名確認方法】	Belix 環境設定ユーティリティー
環境設定ユーティリティーを起動し、確認したい項目を	
マウスで選択して [ヘルプ] → [項目に関して] で確認	#表示 回期 戻っ 進む ホーム 印刷 オノション(Q) 全般 要素の検知範囲(ピクセル)
できます。	目次(<u>C</u>) <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u>
 (例) 1. MCADAM5ダイアログの [全般] →"要素の検知範囲 (ピクセル)"の入力欄を選択 	 □ □ □ 2 6般 □ □ □ ウォーム・ファイルを更新する ■ □ アイス・ファイルを更新する ■ □ ディスブレイ装置の画面サイク □ アディスプレイ装置の画面サイク □ ② B形データを拡張メタファイル □ ② BNデー - クを抽出サストをつり
(C) C(V) (G) (G) (G) (G) (G) (G) (G) (G) (G) (G	 □ (10) - 「(20) - 「(20) - 「(20) - (2
3. 相圧した項目の	 - ? ユーザーごとに環境を設定す・ - ? 表示するエラー・メッセージの - ? 私承するもとの要素を指定す? - ? 批准承するもとの要素を指定す? - · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
パラメータ名 ――	図 URLの病性番号を指定する ② 要素を検知する描述を指定す ③ 元< ○ 元 ○ ブロット・ファイルタボイ音にた > PCKSIZ



- ユーザー・ヘルプ・ボックス機能を利用してマウスやキーボードに割り付けた機能一覧を表示することができます。
- テキスト・ファイルの作成
 - ▶ マウスやキーボードに割り付けた内容を記述したテキスト・ファイル(~.DAT)作成します。
 - ▶ 作成例(右図参照)
 - ✓ マウス用: Mouse_Assign.DAT
 - ✓ キーボード用: Keyboard_Assign.DAT
 - ▶ 保存先(システムドライブがCドライブの場合)
 ✓ C:¥MCADAM
- ユーザー・ヘルプ・ボックスのインデックス・ファイルの編集
 - ▶ ファイル名(システムドライブがCドライブの場合)
 - ✓ C:¥MCADAM¥UHB.DAT
 - ▶ 編集内容(下図参照)

UHB.I	DAT - メモ朝	Ę	_		×
ファイル(<u>F</u>)	編集(<u>E</u>)	書式(<u>O</u>)	表示(⊻)	ヘルプ(<u>H</u>)	
C:¥MCAD C:¥MCAD	AM¥Mous AM¥Keyb	se_Assia poard_As	gn.dat ssign.d	at	^
					~
100%	Windows	(CRLF)	UTF-8		

////////////////////////////////////	帳		_		×
ファイル(F) 編集(E) 書式(O)	表示(V)	ヘルプ(H)			
左ボタン		選択			~
右ホタン		指示			
中央小メフ Ctrlキー+左ボタン		TN ドラッグ和	名甸城鄉	治と	
Ctrlキー+右ボタン		ドラッグ	・サイ	ご機能	К К
Ctrlキー+甲央ボタン		ドラッグ科	4機能		-
Ctrlキー+左ボタン+右	ボタレ	〈ウィンド	ウン全	[体	
Shiftキー+左ボタン		スマート』	コピー 名動		
Shiftキー+中央ボタン		(ショの ドティ		
7行、16列	100%	Windows (CRLF)	ANSI		

Keyboard_As	sign.DAT - 义モ帳			- 0	×
ファイル(<u>F</u>) 編集(<u>E)</u> 書式(<u>O</u>) 表示(<u>V</u>) ヘルプ(<u>F</u>	L)			
Ctrl+N Ctrl+O Ctrl+S Ctrl+S Ctrl+W Ctrl+C Ctrl+V Ctrl+X Ctrl+Z	「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「」」」」」」」 「」」」」」」	ファイル]・ ファイル]・ ファイル]・ ファイル]・ ファイル]・ 「 編集] ・	→ - [新規で刷] → - [印刷書し ので - [明コ貼りの - [明コ貼り - [明 -] -] -] -] -] -] -] -]	E] 昇] を元に戻す]	^
					~
	1行、1列	100% W	indows (CRLF)	ANSI	

Helix

MICRO/CADAM



参考(2/2):マウスやキーボードに割り付けた機能を一覧表示する方法

● 環境設定

- ▶ 環境設定ファイル(MCFILE5.SYS)
 - ✓ 「ファイルの格納場所」→「パスとファイル名」→
 「ヘルプ・ボックス・ファイル」に、デフォルトでは
 インデックス・ファイル(UHB.DAT)のファイル・
 パスが記載されています。

デフォルトの保存先はC:¥MCADAMですが、[参照]でパス を指定すれば保存先を変更することができます。

● 操作例

- > メニュー・バー [ヘルプ] → [ヘルプ・ボックス] ⇒「ユーザー・ヘルプ・ボックス」ダイアログが表示 されます(右図参照)。
- ➤ "C:¥MCADAM¥Mouse_Assign.dat"を選択 ⇒設定内容が表示される。
- ▶ [インデックス]を選択
 ⇒インデックスのページに戻る

C:¥MCADAM¥Mo	ouse_Assign.dat	^	
C:¥MCADAM¥Ke	eyboard_Assign.dat		

🌠 Heliy 環境設定コーティリティー

NLE ツールロ ヘルブ(出) ADAM5.SYS MCFILE5.SYS MCHC5.SYS MCFILE5.SYS MCHC5.SYS MCFA 反面 フィルの格納場所 共有図形の格納場所 起動時の情報 ACCESS デ・学玩送 未使用子図の自動ハ*ック (」) 部品ライブ・ジー環境設定フィル C マ ワーク・ファイル C マ 部品ライブ・ジー環境設定フィル C マ ワーク・ファイル C マ 特殊文学字交換テージ・トフィル C マ ワーク・ファイル C マ 非互換文字変換テージ・トフィル C マ オトパ・ケーク・ハー C マ オレマイダ・ファイル(INIファイル) C マ オレ・ケーク・ハー C マ アリビッシッジ・ ア・ケーのアッビ・ジョンジーを使用 マ オレ・ケーク・ハー C マ ア・ビッジ・・ ア・ゲーションティル C マ オレ・ケーシー ACCESS グ・レーシア・ケー・ アリビッシッジ ア・ゲーシーション C マ オレ・ビッシー ア・レーシー マ マ ア・ビッシッシッ ア・ゲーシーション C マ オレ・ビッシー オレーシー ア マ マ マ ア・ビッシッシッ ア・ビッシッ C マ ア オレ・ビッシー	MLE ツールD ヘルブビリ ADAM5.SYS MCFILE5.SYS MCHC5.SYS MCHC5.SYS 0 MCHC5.SYS 0 Statistic stat	THE REPORT ALL						- · ·
MADAM5.SYS MCFILE5.SYS MCHC5.SYS MCF 区面 フィルの格納場所 共有図形の格納場所 起動時の情報 ACCESS デ・炉転送 未使用子図の自動ハ*ック (」) 部品ライブ・ジリー環境設定ファイル C マ ワーク・ファイル C マ 特品技文学変換テーブ・ル・ファイル C マ ワーク・ファイル C マ 非互換文字変換テーブ・ル・ファイル C マ ウォーム・ファイル C マ 文字変換テーブ・ル・ファイル C マ オネ・ファイル C マ カストマイ、・ファイル(INIファイル C マ オネ・ファイル C マ ウンマ変換テーブ・ル・ファイル C マ オネ・ファイル C マ ウンドの「リッジ C マ オネ・ファイル C マ ウンドリッジ アナイ・ハー C マ オネ・ファイル C マ アッド・リッジ・ファイル C マ オオ・ス・マ・ファイル C マ ア アッド・リッジ・ア・ファイル C マ オオ・ス・マ・ファイル C マ ア テ アッジ・ファイル C マ ア ケ・シ・ファイル C マ マ ア マ マ マ <	MADAM5.SYS MCFILE5.SYS MCHC5.SYS MCF1 区面 7-/4.0Ré納場所 共有図形の格納場所 起動時の情報 ACCESS デー9転送 未使用子図の自動パック □ 部品ライグ・ジャー環境設定ファイル □ - <	ル(<u>F)</u> ツール(<u>T</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)					
AQ7A サーバー)区面 ファ/4の格納場所 共有図形の格納場所 起動時の情報 ACCESS デ・少転送 未使用子図の自動パック 部品ライブ・ジリー環境設定ファイル C マ ワーク・ファイル C マ 特殊文字テァブ・ハ・ファイル C マ ウォーム・ファイル C マ 非互換文字変換テーブ・ハ・ファイル C マ 房油ドデ・タ・ファイル C マ 文字変換テーブ・ハ・ファイル C マ 房油ドデ・タ・ファイル C マ カムマイズ・ファイル C マ デオハ・ティン・ファイル C マ カムマイズ・ファイル C マ オオハ・スペース・ファイル C マ ア・リレッジ・ ア・カ・マック・ファイル C マ オナリ・ファイル C マ ア・リレッジ・ ア・カ・マック・ファイル C マ オナリ・シャク・ス・ファイル C マ ア・リッジ・ ア・カ・マック・ C マ オナリ・シャク・ マ マ マ ア・リッジ・ ア・カ・ C マ オナリ・シャク・ マ マ マ マ マ ア・リッジ・ ア・ C マ ア オリー・ マ マ マ マ マ マ マ マ	AZA サーバー 区面 ファ 化の格納場所 共和国形の格納場所 起動時の情報 ACCESS デ ・ 小転送 未使用子図の自動パック 部品ライブ・ジリー環境設定ファ 化 C • ワーク・ファ 化 C • 特殊文字テラブ・ジーファ 化 C • ウォーム・ファ 化 C • 非互換文字変換テップ・レ・ファ 化 C • ウォーム・ファ 化 C • 文字変換テップ・レ・ファ 化 C • 病生 キャップ・レ・ファ 化 C • カムマイズ・ファ イル C ・ オキスト・テ・フ・ル・ファ 化 C • カムマイズ・ファ イル C ・ オキスト・テ・フ・ル・ファ 化 C • カムマイズ・ファ イル (INIファ イル) C ・ オキスト・テ・フ・ル・ファ イル C • ア い ビ り い ジ・ シッ イ C ・ オキスト・テ・フ・ア・ファ イル C • ア い ビ り い ジ・ ジャ	ADAM5.SYS	MCFILE5.SYS	MCHC5.SYS				
パーダー・シェキャパ・アーノ・ノアイル し N*ス 図形デ・-ゆの出力先 パメージ・デ・ータ・ファイル 参照 パ*スとファイル 参照 パップとファイル C:¥MCADAM¥HKCVALUE.DAT 変数定義ファイル C:¥MCADAM¥UHB.DAT ヘルフ*・ホ*ックス・ファイル C:¥MCADAM¥UHB.DAT クロセーター・クリー クロセーター・クリー	h*ス Image: Cite With Call Alm 図形デ・少の出力先 C:t With Call Alm イメージ・デ・ウィファイル 参照 ** スとファイル名 C:t With Call Alm With Cite Line 変数定義ファイル C:t With Call Alm With Cite Line へいフ・ホ*、ックス・ファイル C:t With Call Alm With B. DAT 色情報ファイル C:t With Call Alm With Cite Line 色情報ファイル C:t With Call Alm With B. DAT		○ 区面 7ァイルの 環境設定ファイル *ル・ファイル 変換テーブル・ファイル ル(INIファイル) ァイル (サ−ハ [*] -のフ°ソヒ	Ř納場所 共有[*リッジを使用	図形の格納場所): C ・ C ・ C ・ C ・ C ・ C ・ C ・ C ・	起動時の情報 ACCESS デー ワーク・ファイル ウォーム・ファイル 属性テ [*] ータ・ファイル テキスト・テーフ [*] ル・ファイル フォント・スペ [*] ース・ファイル 外字フォント・ファイル 幾何公差記号フォント・ファイル	陳武送 〕未使用子図の自動 [C [C [C [C [C [C [C [C [C [C	bh^* >2 { ◀▶ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼
		^{か。2} 図形デ、-ゆのと イメージ・デ、ータ・ ハ・スとファイル名 変数定義ファイ ヘルフ・・ホ、ックス・ 色情報ファイル	出力先 ファイル ル ファイル		C:¥MCADAM C:¥MCADAM C:¥MCADAM C:¥MCADAM	AMCVALUE.DAT		》 》照… 参照… 参照… 参照…

C:¥MCADAM¥Mouse_Assign.dat 左ボタン選択 右ボタン 指示 中央ボタン YN Ctrlキー+左ボタンドラッグ移動機能 Ctrlキー+右ボタン ドラッグ・サイズ機能 Ctrlキー+中央ボタン ドラッグ枠機能 Ctrlキー+左ボタン+右ボタン <ウィンドウ>全体 Shiftキー+左ボタン スマートコピー Shiftキー+右ボタン スマート移動 Shiftキー+中央ボタン 要素ブロバティ < > インデックス 閉じる ~ll7°

まとめ(1/2):メニューバー [カストマイズ] 編 Part2



詳細につきましては下記のコンテンツも合わせてご利用ください。

● 参照マニュアル:操作解説書

➢ Windows [スタート] → [MICRO CADAM Helix] → 「操作解説書」 →メニュー・バーの使い方→メニューの概要 →メニューの概要【カストマイズ】

● 参照マニュアル: カストマイズ・ガイド

- ▶ マニュアルをダウンロードできます
- 1. CAD'S SUPPORT DESKにログインする

https://support.cad-solutions.co.jp/

ログインには、事前にMCHS契約の主管理者または副管理者の登録が必要です。

- 2. [ダウンロード] → [MICRO CADAM Helix製品] → [マニュアル] → 「オンライン・マニュアル 最新版」を選択
- 3. [オンライン・マニュアル 最新版] → 「Manual_MCH_2024-R2.zip」を選択
- 4. 「ダウンロード」フォルダ→zipファイルを展開する
- 5. ファイル名: MCCUSTOMIZE.PDFを開く(右図参照)

3 操作解訳書			- 🗆 X
	⇒ 🗳	6 Ú-	
非表示 同期 戻る	進むホーム	印刷 オブション(Q)	
目次(<u>C</u>) キーワード(N) 検索(S)	√=	イブ1 メニューの摂	<u>≖</u>
		pier of the	<u>×</u>
日一〇 はしめに	メニューの概要「	カフトマイブ】	
- 1 マニュアルで使用する記号につい			
	【カーンル】	カーソルの形状を指定する	
□ ♥ ヘルブの使い万 □ ● 記動と終了	【マウス】	操作体系をカストマイズする	
■◆ 操作の予備知識	【キーボード】	操作体系をカストマイズする	
ロー10 メニュー・バーの使い方	【図面選択】	図面を操作する方法を切り替える	
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	【スマートガイド】	作図補助機能を指定する	
- 「 メニューの概要【編集】	【スマートハイライト】	作図補助機能を指定する	
	【スマートストレッチ】	作図補助機能を指定する	
の概要【線種】 	【スマートアシスト】	作図補助機能を指定する	
	【ラバーバンド表示】	作図補助機能を指定する	
	【座標値表示】	作図補助機能を指定する	
	【配置子図要素選択】	配置子図またはユーザー・シンボル 要素を加い参える。	を選択したときの対象
- 三 メニュー・ハーの使い方 	0.0000000000000000000000000000000000000	安美でのジョルる	
	【ファンクション】	操作体系をカストマイズする	
— ? 【切J替え】	[/==-]	操作体系をカストマイズする	
2 【線種】	【メッセージ】	操作体系をカストマイズする	
- ? 【ウィンドウ】	【図面ウィンドウ】	図面ウィンドウの設定を変更する	
- 🧟 (カストマイズ)	[New Look]	画面デザインを新しくする	
- 2 【ヘルブ】			
□ □ □ ダイアログ・ボックス		又子の人力方法を変更する	
由 👜 付録1 補足情報	【環境設定再読み込み】	環境設定ファイル「MCADAM5.SYS	の設定内容を変更す
□-1211 付録2 ファイル変換		6	
	【環境設定ファイル】	環境設定ファイル「MCADAM5.SYS」	の設定内容を変更す
		0	
	【ユーザーボタン定義】	操作体系をカストマイズする	
< <u>></u>	【イベントスタック】	操作体系をカストマイズする	1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 -

>	はじめに
>	第1章カストマイズについて
>	第2章 マウス
>	第3章キーボード・ショートカット
>	第4章ファンクション
>	第5章 メニュー
>	第6章 メッセージ
>	第7章ユーザー・ボタン定義
>	第8章イベント・スタック

まとめ(2/2):メニューバー [カストマイズ] 編 Part2

- おすすめ動画コンテンツ 過去にお届けしたWebセミナーの動画です。
 こちらにもいくつかメニュー・バーに関するご紹介がありますので、ぜひご覧ください。
 - ▶ MICRO CADAM Helix 2021新機能のご紹介
 - ▶ <u>MICRO CADAM Helix これまでの拡張機能のご紹介 Part2</u>

MICRO CADAM Helix 2021R1

新GUI対応

ポップアップ・メニュー

■ 概要

>メニューバーやツールバーに登録したイベントスタック機能など、使用頻度の高い機能を、マウスの手元操作で 選択できるようになりました。

■ 機能/環境設定

>メニューバー [カスタマイズ] → [ファンクション] から、「ポップアップ・メニュー」タブの [カスタマイズ で設定できます。

【マウスのカスタマイズ例】 新規作成 呼出 4'の書回当て] 27-5 機能] 上書保存 ·王和·为/ (901-3) 別名保存 64. 91 中央6192 767712-6-12 DXF->MC変換 左系'9)+右家'9) 200410341-01 MC->DXF宠神 左标(9)+中央标(9)(第4本(9)) 11-1-1-18 BEAMES 毛木'タノ+中央ト'タ 5-57 种植能 PDF形式で保存 Ctrl+左标为 - 55ダーサロン機能 子回連続 (31)十'9>全体 要素7'の'+(チュートリアル Ctrl+左約(5/+右約)5 文字列の検索 標准 図形の検索 06 5908 187' 現行メニュー 9







MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は、株式会社CAD SOLUTIONSの商標です。 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

CAD SOLUTIONS Inc.

© 2024 CADSOLUTIONS Inc.